

令和6年6月12日に夜明公民館でやってみよう会議を開催しました。夜明・大鶴地域から15人が参加し、「大肥の郷まちづくり将来ビジョン」の主な取組の中から「やるべきこと」「やってみたいこと」を話し合い、どんなことに取り組んでいきたいか、投票を行いました。

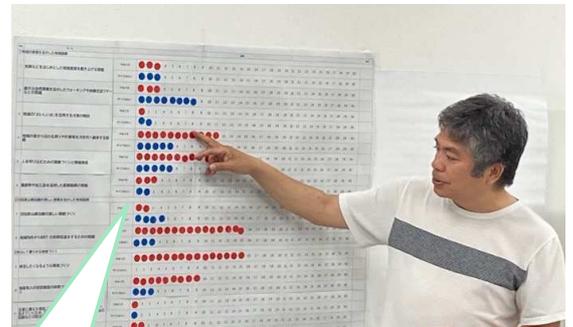
投票の結果、「やってみたいこと」で票の多かった「**雄大な自然景観を活かしたウォーキングや体験交流ツアーなどの取組**」について実践していくことが決まりました。

この取組は7月10日に大鶴公民館で開催する地域を元気にする小さな実践塾で、具体的な内容について話し合い、実現に向けて進めていきます。

**どんなことをするかは、これから話し合っていきますので、興味がある人は是非、7月10日に開催する小さな実践塾にご参加ください。**



参加者同士で「やってみたいことについて」意見交換をしながら、それぞれがどのテーマに投票したいかを決めていきました。



地域を元気にする小さな実践塾の講師である山口覚先生の進行で話し合いを行いました。

## 「やるべきこと」で票数の多かったテーマ

やるべきことの票数は多かったものの、やってみたいことの票数が少なかったテーマは、今後大肥の郷まちづくり会議でどのような取組ができるか検討していきます。

- 移住したくなるような環境づくり
- 地域内外からBRTの利用促進をするための取組
- 地域の昔から伝わる祭りや行事等を次世代へ継承する取組
- 人を呼び込むための景観づくりと情報発信

## 「やってみたいこと」で投票の多かったテーマ

一番投票数の多かった「雄大な自然景観を活かしたウォーキングや体験交流ツアーなどの取組」について、地域を元気にする小さな実践塾で取り組みます。

- 雄大な自然景観を活かしたウォーキングや体験交流ツアーなどの取組
- 地域の昔から伝わる祭りや行事等を次世代へ継承する取組
- 人を呼び込むための景観づくりと情報発信

令和6年4月23日に大肥の郷まちづくり会議 第10回委員会を開催しました

大肥の郷まちづくり会議の役員とオブザーバーの28人が参加し、令和5年度の事業報告と令和6年度の事業内容等について承認されました。

【お問い合わせ】大肥の郷まちづくり会議(事務局)  
大鶴振興センター ☎28-2121 夜明振興センター ☎27-2121

表面は、  
小さな実践塾  
の案内です